

ご近所施設紹介

特別養護老人ホーム

とだ優和の杜



とだ優和の杜は、新曾さくら川を挟んだ当院の向かいにある複合型高齢者福祉施設です。2014年3月にできたこの施設は、6階建て(1階 デイサービス・2階 ケアハウス・3~5階 特別養護老人ホーム・6階 ショートステイ)で、地域の繋がり、その人らしい生活をモットーに施設内でも季節に合わせたイベントなどを開催しています。

施設内には地域のボランティアさんの姿も!!

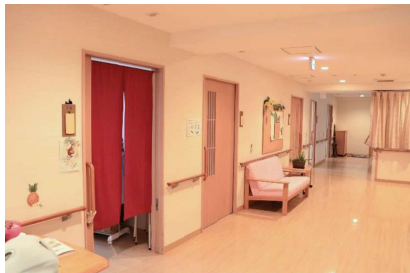
また、毎週水曜日には外のお庭で地域住民の方がラジオ体操を実施しています。

2月には家族介護教室が行われるそうなので、ご興味のある方は是非ご参加ください。



ここがうりだよ!  
とだ優和の杜  
デイサービスの特徴

- ◎リハビリができる!! (理学療法士が常勤)
- ◎麻雀ができる!!
- ◎筋トレができる!!
- ◎個室入浴ができる!! (自宅と似た環境での入浴は大切ですね)
- ◎ランチも選べる!!
- ◎イオンなどに買い物に行く事もあり!!



◎infomation◎

社会福祉法人優美会

特別養護老人ホーム とだ優和の杜

〒335-0026 埼玉県戸田市新曾南4-2-35

<https://www.toda-yuwanomori.jp/>

特養 130 床(うち多床室 30 床)、ショートステイ 20 床  
ケアハウス 30 室、デイサービス 50 名

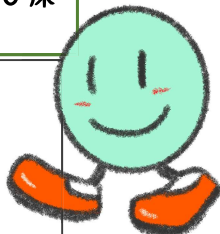


ホームページ



Instagram

戸田中央リハビリテーション病院  
院外報 vol.1  
発行2024年1月  
戸田中央リハビリテーション病院  
広報委員会



院外報

スマイル

Vol.1  
2024年1月



りはっぴーです  
よろしくね!

☆特集☆

ようこそ☆リハセンターへ!!

- ★戸田リハよりご挨拶
- ★リハビリについての思い
- ★特殊外来について
- ★季節の行事(夏祭り)
- ★セレクト食について
- ★ケアコミュニティサロンのご紹介
- ★ご近所施設紹介  
「とだ優和の杜」



戸田中央リハビリテーション病院



# 戸田リハよりご挨拶

今年もよろしくお願いたします

## 院長 西野誠一

新年明けましておめでとうございます。  
私たちの病院理念「愛し愛される病院」を実行するための基本方針には「患者さん個人の人權を尊重し、障害を負っても人間らしさの復権のために貢献する」とあります。ただ家に帰ればそれで良いではなく、その人らしく生活するために様々な取り組みをしています。今までずっとやってきたことではありますが、地域の皆さまにお知らせすることができていなかったので、これまでを振り返り、このたび院外報を発行することとなりました。  
参考になれば嬉しいです



## 看護部長 橋本祐子

謹んで新春をお祝い申し上げます。  
昨年、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ引き下げ移行になりました。  
地域での流行時には、当院も入院停止やリハビリ提供時間の削減など患者さんのリハビリ・看護、介護ケアにも影響がありました。  
今年は看護部全員、気を引き締めて更なる退院に向けての準備、支援を患者さん・ご家族に提供してまいります。  
まだまだ寒い日が続きますのでご自愛ください。



## 事務長 榮嶋ゆかり

いつも戸田中央リハビリテーション病院を、様々な形で支えていただきありがとうございます。  
当院は、2019年11月に現在の場所に移転しましたが、その直後からコロナ禍となり、多くの事を制限しながらも、職員皆で「リハビリテーション」に力を尽くしてまいりました。少しずつ世の中が変わっていきながら、これからはより多くの方々に当院のこと、リハビリテーションのことを知っていただき、いつでも相談していただける開かれた病院でありたいと考えております。  
この広報誌がその一助となれば幸いです。



戸田リハでは、日本の四季を大切にしたいイベントを行っています



## 祭 病棟夏祭り 祭

入院患者様に四季を感じて頂く行事の一つとして、夏祭りを開催しました！  
感染対策を考慮して各病棟で開催しました。射的やヨーヨー釣り、盆踊りや喫茶を開催し、リハビリスタッフと歩行訓練を兼ねて参加する患者様もいました。



スタッフ手作りのやぐらの周りで盆踊りをする患者様などもあり、みなさんとても楽しんでいる様子でした。これからも、患者様に喜んでいただける様な、趣向を凝らしたイベントを開催していきたいと考えています。



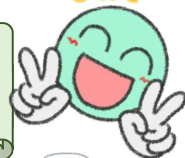
## セレクトメニュー紹介

当院では食事に制限がない方に限り**金・土・日曜日**の昼食をAメニューとBメニューから選んでいただけるセレクトメニューを実施しています



### ◎海苔巻き材料◎

- 板のり2枚 酢飯200g
- きゅうり1/4本
- むきエビ2尾
- 味付けかんぴょう
- 桜でんぶ
- ガリ(お好みで)



# 地域リハニュース



当院では、患者様のリハビリをしているだけでなく、病院の外の地域の皆様も元気で生き生きと暮らせるようにお手伝いをしています。 その一部をご紹介します。

## ケアコミュニティサロン

地域での生活は、御本人様だけでなく、一緒に生活をされている方についても考える必要があります。

当院では、介護されている方への交流・介護の仕方の情報提供の場が必要ではないかという想いから『ケアコミュニティサロン』を開催しています。このサロンは、介護者をされている方や、これからの介護に不安があるという方が、気軽に集える場所です。

「自分らしい生活」は当たり前の事。介護をされる方も、介護をする方も『その人らしい生活ができる』ように当院では、そのお手伝いをしていきます

### 介護について考える

「人生100年時代」と言われるようになってから早20年近くが経過しました。

日本は、医療技術の進歩に伴う社会改革が進み、今や世界一位となる長寿国家に発展を遂げました。しかしながら、加齢に伴って生じる怪我や病気から始まる介護生活は多くの場合で訪れます。

戸田市の健康寿命は、男性81.9歳 女性85.1歳 平均余命 男性83.7歳 女性89.1歳とされています。(※ここでの健康寿命は要介護2になる年齢です。)つまりその差は、健康じゃない期間と言えます。それぞれの差は男性 約2年・女性 約4年ですが、要介護2になる年齢が健康寿命ですのもう少し介護する期間はながい事が予想されます。

介護生活が一度始まると、その生活はながく、介護をされる方にとって体の負担のみではなく、精神的な負担も増える事に繋がります。また、介護をされている方は、多種多様な悩みを抱えていらっしゃいます。

介護をされている方が、ふらっと立ち寄り、同じ悩みを持った方々と温かい雰囲気の中で、気持ちを打ち明けられる場所が必要ではないでしょうか!!

困りごとを相談できる場所や、悩みを誰かと分かちあえる場所が地域にたくさんあれば…そんな思いで私達は活動しています。

### 開催日時

日時：

毎月第3土曜日

14時～15時半

場所：

新曾下町会館

## リハビリテーションについて (私達の思い)

私達は心身機能の回復だけでなく『自分らしく生きること』が重要と考えています。その為のすべての生活の関わりをリハビリテーションと捉えています。

患者様の多くは『寝・食・排泄』に難渋しています。

まずはこうした生活課題に着目し、各リハ専門職による個別機能訓練はもちろん、患者様が生活を主体的に営めるようにチームで支援しています。それぞれの人生がある様に、患者様の抱えている課題も異なります。

その為、目標までの期間や手段は異なります。各専門職がそれぞれの視点を持ち寄りディスカッションを重ね、『自分らしい生活』を念頭に置きながらリハビリテーションを展開しています。

『自分らしい生活』に少しでも近づける為に一つずつ出来る事を!!

## 退院後の取り組みについて ～特殊外来編～

### フォローアップ外来

入院患者様の社会復帰・復職をサポートするためのフォローアップ外来を行っています。対象者は脳血管疾患の方で介護保険を申請していないかつ復職希望がある方を対象に取り組んでいます。

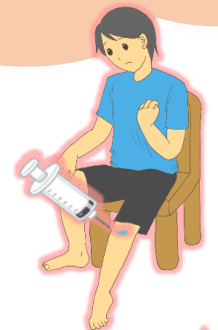
### ボツリヌス外来

顔面神経麻痺の患者様、下肢麻痺の患者様へゼオメイン外来(当院に入院歴ある方を対象)、ボトックス外来を当院で行っております。

### 身障外来

当院に入院歴ある方を対象に特殊外来担当医師の判断のもと相談を進めています。  
※対象障害は肢体不自由、音声言語またはそしゃく機能障害

障がい者手帳



# 1階リハビリテーションセンターのご紹介



正面玄関入って  
右側にあります

ここ！

## <全体図>

約315㎡ある空間のなかに、さまざまなリハビリ器具を設置しており、じっくりとリハビリテーションに取り組むことが可能です。また、併設のADL室には在宅への早期復帰をはかるべく、キッチン・浴室・洗濯機など、実生活に近い機器を備えています。このほか、周囲に窓を多く設けていることにより、患者さまには明るく開放的な環境でリハビリに励んでいただけます。春には満開の桜がよく見えます。



## <ST室>

明るく落ち着いた環境でリハビリが出来る個室が3部屋あります。可動式の壁を動かし、広い空間として使用することも可能です。

ドアの  
向こうには…



## <ADL室全体図>



## <免荷式歩行器>

バランスを崩しても「転倒しない」歩行器タイプの機器です。機器が体重を支え、腰や膝への負担を軽減しながら立位や歩行訓練が可能です。



## <レッドコード>

天井から吊り下げたロープを使って、腕や足腰の筋肉や体幹を鍛えたり運動機能を回復したりする機器です。負荷設定が行えるため、あらゆるレベルの患者さまに使用可能です。



## <ドライブシミュレーター>

ハンドル操作や道路で反応速度や危険予測など、運転行動に関する評価を行うことができます。シミュレーターの結果や検査をもとに、担当スタッフで運転について検討していきます。



## <ベランダシミュレーション>

ベランダシミュレーションでは、洗濯物干しや、難易度が高いとされている布団干しの練習がいつでも可能です。ご自宅での生活を想定した環境で、患者さまのニーズにあったリハビリプログラムを行います。



## <電動昇降機能付きIHシステムキッチン>

特注で製作・設置したシステムキッチンです。昇降機能があるため、ご自宅のキッチンの高さに合わせて調整することが可能です。ご自宅を想定したキッチンで入院中に調理訓練を行うことで、ご自宅に戻られてからも自信を持って調理していただくことをめざしています。